



受付日：令和3年5月17日  
受付番号：HP21-KT070

## 接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

東京都港区海岸1-11-1  
ニューピア竹芝ノースタワー17階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 坂 槇 義 夫

令和3年7月9日

1. 名称	HDジョイント39kN用
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱材及び横架材端部接合部(継手型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(令和2年9月11日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「HDジョイント39kN用」2枚 材 質: SGH 400*1 寸 法: (外形)90mm×700mm t=3.2mm 接合具用孔 30-φ6.2mm 表面処理: Z27</p> <p>2) 接合具</p> <p>「木ねじ TBA-65」30本(金物1枚あたり) 材 質: 以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.15~0.23%,Mn;0.60~1.00%,P;0.03%以下,S;0.05%以下 寸 法: 頭部径φ9.3mm 胴部径φ5.5mm ねじ山径φ6mm ねじ谷径φ3.7mm ねじピッチ3mm ねじ部L=54mm 全長L=68.9mm 表面処理: エコート*2WH処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱・横架材(上側): 105mm×105mm×900mm 無等級製材 スギ 含水率:9.5~11.5% 全乾密度:0.41~0.45g/cm<sup>3</sup></p> <p>柱・横架材(下側): 105mm×105mm×900mm 無等級製材 スギ 含水率:10.0~11.0% 全乾密度:0.40~0.43g/cm<sup>3</sup></p> <p>*1 以下の強度を満たす炭素鋼 引張強さ:400N/mm<sup>2</sup>以上 降伏点245N/mm<sup>2</sup>以上 *2 エコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標</p>
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 柱・横架材(上側・下側)の端部に試験補助プレートを両面取付とし加力した。 接合金物は柱・横架材の表と裏に1枚ずつ配置し、接合した。 試験結果は、接合金物2枚を用いた仕様の数値を示す。 1枚で用いる仕様の短期基準接合耐力は試験結果の1/2の耐力とする。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 <b>79.6 kN</b> 金物1枚あたり:短期基準接合耐力 39.8kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所:神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	令和3年6月8日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 阪口 明弘 押田 舞衣子

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。